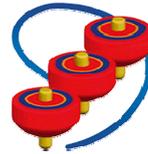




# The Y's Men's Club of Kyoto Tops



Chartered  
10th. July 1994

9月号

第22巻  
第3号  
通巻254号

河原祥博会長主題： DOWN TO EARTH  
～地に足つけて！ そして魅力あるクラブライフへ～

国際主題 信念のあるミッション(使命・目標) Theme: Mission with Faith  
アジア区主題 愛をもって奉仕をしよう Theme: Through Love, Serve  
西日本区主題 あなたならできる！ きっとできる You can do it! Yes, you can!  
京都部主題 いつも喜んでいなさい Be joyful always  
メネット主題 メンと共に メネットはワイズの応援団

会長：河原祥博  
副会長：河合博之  
高坂訓  
書記：河原正浩  
牧野篤文  
会計：幡山章浩  
安田雄策

## 【20周年記念トックス宣言】笑顔大量生産宣言



あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。

加藤信一 Y's 選

マタイ福音5:16

### 躍動するトックスクラブ

TOPSのパナーにはこまが三個配されています。TOPSのTOPとは独楽(こま)と言う意味もあります。こまは軸を中心に回転し自由に動き回る。回転しなければ、倒れてしまうものです。トックスクラブは止まる事なく躍動し続けると言う意味でもあります。



## 第26回アジア地域大会を終えて

アジア地域大会実行委員長 森田美都子

「カッコ悪いよーこの数字。一年かけて東西日本区、アジア区を必死でアピール行脚して登録目標は900～1000名って連呼してきたのにこれ？なんとかしよう！がんばろー！」大会開催まで後一カ月余りというのに6月初めの登録数字が740名程度。三月末の早期登録以来数字が遅々として動かず不安さいっぱい私がかけた絶叫電話の相手はHCC高坂広報委員長。「わかりました。がんばりましょう。」とその時点で力強く広報委員長応答。国際的な大会を京都で開催されるのは27年ぶり。その事実を経験したメンバーは数少なく、テーマは“Sturt Future Now” Y'sメンズクラブが次代を担う若者を育て活力ある未来をここから始める大会にしようと謳いました。

全てのクラブの垣根を取り払って協力し合いワイズメンズクラブのかつてない体制で大会成功を目指したのです。各委員長輩出もできるだけ未経験の若手をという一方的な条件を固執しFutureを前面にイメージ。そしてベテランメンバーがバックサイドで支え導いていただく事を望み願ってこの一年半に及ぶ大会準備は進んで参りました。

トックスクラブさんからは広報委員長として高坂さん、委員会メンバーをご輩出。

HCCがスタートするや否や36度以上のめまいする炎天下でDVD撮影。この映像は一年間フル活用の逸品でした。名刺デザインからタイムリーな広報ウェブアップ、全ての部会アピール訪問。大変な労力でした。大会当日から通してのブリテン発行。そして圧巻は参加者が思わずどよめきを挙げた最後の最後の場面まで編集された大会総記録映像。すばらしい！の言葉しか出ません。高坂委員長、そしてみなさんありがとうございました。

トックスクラブさんは今年4月に迫力ある20周年記念式典を開催され、式典プログラムの中で「第26回京都アジア地域大会支援募金」を賜ったことはサプライズであり生涯忘れられない感動場面でした。この支援金がアジア地域大会で有意義な役目を果たしたことは云うまでもなくトックスクラブさんのその繊細さ、深き心遣いに皆が感謝しております。

第26回アジア地域大会は最終914名のワイズメンバー、48名のユースメンバー登録で海外からの賛辞も含めて予想以上の好評を博し幕を閉じることができました。

全てが皆さま全員の一丸となったご協力の賜物です。

“カッコ悪いよー”の私の叫びから“Good Looking！”な大会へと導いて下さったトックスクラブさん皆々さまのご尽力に心から感謝申し上げます。

8月報告	例会出席		BFポイント		スマイル		ファンド		献血	
	メンバー数 (広義会員4名含む)		現金		8月		8月現金		8月	
	59名		0円		9,000円		27,000円		400cc	
	出席メンバー	51名	切手	0円						
	メネット・コメット	1名								
	ゲスト	29名								
	メーキャップ	1名								
	出席率	90%	累計	0円	累計	32,000円	収益累計	48,000円	累計	1,200cc

## ツ바이例会(8月例会)

日時: 2015年8月19日  
場所: kiyomizu

飯岡俊和Y's

平成27年8月19日(水)トップスクラブのツバイ納涼例会がウェディングレストランkiyomizu京都で開催されました。

今回の例会は、ゲスト様を迎え、又、トップスクラブの新たに新メンバーの2名 加藤貴樹Ys 影山敏生Ys2名の入会式も行われました。益々、活気に沸きます。

さて、東田Ys司会、安田Ys、鹿取Ysの運営でゲスト様、新メンバー含めゲーム大会が行われ笑いあり、辛い・熱いとさまざまなゲームに本当に楽しいひとときでした。

又、3月入会の私にとって初めて今回の例会は印象に残りました。例会の運営は約1ヶ月前に東田Ys、安田Ys、鹿取Ysトップメンバーの入念な企画をされ、運営がされている事が初めて分かったのです。

三役様や、各委員会の皆さまに感謝です。そして、2次会は小林Ysのお店にて大騒ぎ、流石トップメンバー。



## オリエンテーション

日時: 2015年8月5日  
場所: ウェスティン都ホテル京都

河合博之Y's

平成27年8月5日ウェスティン都ホテル京都にて、加藤貴樹さん、影山敏生さんの入会オリエンテーションを行い、トップメンバー10名(河原会長、廣田、牧野、倉、河合、本田、的場、内田、内海、飯岡)が参加しました。河原期初の入会オリエンテーションであり、河原会長、的場EMC委員長の緊張の中、内海ysによるYMCAの説明をいふし銀廣田ysがサポートし、的場ysのワイズメンズクラブの説明を経験豊富な倉ysがサポートするという新しい形式で滞りなく進み、加藤さん、影山さんから『入会を希望します』との返事に湧き起こる歓迎の拍手。

幸先良いスタートの第22期河原号！そして、同年代の入会者が増え、喜びも一入の筆者でありました。加藤さん、影山さん！ようこそ京都トップスワイズメンクラブへメンバー一同心よりお喜び申し上げます。



## 青い空と白い雲のキャンプ

日時: 2015年8月23日  
場所: 京都YMCAサバエキャンプ場



## 新メンバー紹介



羽田夏美

こんにちは！羽田夏美です。

トップスクラブへは、木村さんを通して何度か来させて頂いて、このような経営者の方々とお話できる機会は入会するしかない！と思い、入会致しました。

仕事は、法人ソフトバンク携帯の販売、事務用機器などを取り扱ってます。携帯ショップにはない、法人のみの激安プランなので気になったらお声がけ下さい。

意外とシャイなので、トップスクラブの皆さま、話しかけてください！

よろしく願い致します。

東剛士Y's

十数年ぶりに日本で開かれたアジア大会が、先日ウェスティン都ホテルで開催されました。京都開催で参加しやすかったということもありましたので、僕はマーシャルスタッフとして微力ながら協力させていただきました。最初、「マーシャルってナニ??」という理解度からのスタートでしたが、当日に向けてマーシャル講習を受けたり、大会中に運営側の一員として働かせてもらっていることで、なんとなくではありましたが身をもってアジア大会を感じたことは良い経験だったと思います。

運営側の一員と偉そうなことを言っても、会場への案内やエクスカーションでの縁日のお手伝いなど自分にはできることは限りがありましたが、そこでふれ合える世界中のワイズメンバーから逆に元気をもらうことができました。

連日、早朝から夜中までホテルに滞在して体力的にも精神的にも大変でしたが、朝一番から元気よく「Good morning!」と言ってきてくださる各国の重鎮メンバーとお会いすると自然と元気が出てきてこちらも笑顔で過ごすことができました。

エクスカーションのお祭りも、ほぼすべての海外メンバーが浴衣に着替えて楽しんでおられたのがとても印象に残っています。お連れの子供よりも真剣に射的に興じる東日本区のマーシャルワイズ、銃の持ち方が軍隊式のインドのお偉いワイズ、すごい剣幕で商品が倒れたアピールをしってくる中国人のオバさまワイズ。

いろいろな方たちを見ているとワイズジャパンも負けてられないなと感じました。

あっという間に過ぎたアジア大会の3日間でしたが、今思うと楽しかった思い出だけが残っています。また次回アジア大会に参加する機会があれば、またマーシャルの一員として協力したいと思います。



高坂訓Y's

アジア地域大会広報委員長を軽い気持ちで引き受けてから一年半の月日が流れ7月31日～8月2日の三日に渡り日本で16年ぶりにウェスティン都ホテル京都にてアジア地域大会が開催されました。

この日を迎えるにあたり広報委員会ではHCCメンバーの名刺作製から始まり東日本区、西日本区の各部会にてアジア地域大会のアピールを行いました。大会の二ヶ月前には参加者もまばらで直接個人に電話連絡にてお誘いしコツコツと参加者を増やすという作業の繰り返しのかいもあり、どうにか目標人数900名をクリアする事が出来ました。

大会当日は、その日行われた内容を日本語、英語の記事にする作業を委員会メンバー全員で毎日早朝から深夜まで行いブリテンを合計800部翌日までに作製発行を行うというハードスケジュールでした。本来ならあらかじめ文章の依頼をし作製すれば良いのですが！広報委員会では当日のリアルな雰囲気にかたわりレポートし記事を作り上げました。

アジア地域大会が終わり数日が経過した今！ワイズの多数の方々から当日のブリテンに対し追加の依頼やお褒めの言葉を電話やメールにてたくさん頂戴しております。これも当日お手伝い頂きました委員会メンバーと皆様のおかげだと感謝しています。ありがとうございました。

## EMC親睦旅行

日時: 2015年8月26~27日  
場所: 清風荘



## YMCA NEWS

### 1. スマートなおとなのための車いす介助講習会

車いすの方が街で困っている場面に出会ったとき、声をかけ、的確なサポートをすることができたら素敵ですね。この講習会では、基本的な車いすの構造や介助方法、車いすの方への対応の仕方などを参加者全員に実際に体験をしていただき、介助の基本を学びます。ぜひご参加ください。

日時: 9月28日(月)午後1時~3時

場所: 京都YMCA 三条本館地階マナホール

定員: 30名程度

参加費: 300円 ※当日、受付にてお支払いください。

申し込み: 京都YMCA

(TEL)075-231-4388 / (FAX)075-251-0970

(E-mail)kyoto@ymcajapan.org

※お電話・メール・FAXにて「氏名」「ご所属」「ご連絡先電話番号」をお伝えください。

### 2. 京都YMCA創立125周年記念募金9月末までです。

昨年6月より募集を開始しました京都YMCA創立125周年記念募金の締め切りが9月末までとなっています。皆様からご協力いただいた募金が8月20日現在で1473万円となっています。

既に多くのワイズメンに個人や会社の名義等でご協力いただいておりますが、まだという方は目標に少しでも近づこうにご協力お願いします。下記口座へのお振込みでも、受け付けに直接お持ちいただいても結構です。なお、京都YMCAへの寄付は、寄付金控除の対象となります。

振込先:(京都銀行 本店)普通口座 721365 京都YMCA(キョウトワイエムシーエー)

(ゆうちょ銀行)郵便振替 01030-6-733 京都YMCA ザイ)キョウトワイエムシーエー

### 3. 第5回AIDS文化フォーラムin京都 プレイベント ワト・コンサートツアー2015

エイズや内戦で親を失ったウガンダの子どもたちによるアフリカン・ゴスペルコンサートです。愛と希望に満ち溢れた歌とダンスを皆さんにお贈りします。ぜひお越しください。

日時: 9月29日(火)午後6時30分~8時(午後6時 開場)

場所: 京都府立府民ホール アルティ

参加費: 無料(要申し込み)

定員: 400名(先着順)

申し込み・お問合せ: (AIDS文化フォーラムin京都 ホームページ)http://hiv-kyoto.com

## 9月強調月間

Menettes

メン、メネットの皆様、たくさんのメネットに例会参加を呼びかけてください。楽しい例会にしましょう!

## エコ標語

夏の夜 エアコン消して 自然風

東剛士Y's 選

## スケジュール 9・10月

9月 5日(日) リトセン秋季準備ワーク  
9日(水) 部長公式訪問例会  
19日(土) (仮称)舞鶴ワイズメンズクラブ模擬例会  
24日(水) 役員会

10月 3~4日 エイズ文化フォーラム  
14日(水) TOBE合同例会  
28日(水) 役員会



Y's Men International

# 26th Asia Area Convention



2015  
7/31  
No.01

BULLETIN / Welcome Issue

アジア地域大会テーマ：“Start Future Now!”～未来を始めよう、今すぐに～ アジア地域会長 岡野 泰和

## ようこそ京都へ 第26回アジア地域大会実行委員会からのメッセージ

待ちに待った第26回アジア地域大会が始まります！主題は“Start Future Now”～未来を始めよう今すぐに～ 未来を見つめるワイズメンとしてあえて経験浅き若いメンバーが活躍する大会としました。歴史ある古都京都で新しいリーダーが生まれる息吹と喜びをご一緒に分かち合いましょ。ご出席メンバーにとって創造性と楽しさ溢れる思い出深い大会となるよう心から祈っております。



大会実行委員会 委員長  
京都パレスクラブ  
森田 美都子



HCC 委員/総務

京都センチュリークラブ  
片山 吉章

1年前から大会役員、メンバーで準備をしてまいりました。あつと言う間に、この1年が過ぎ不安で不安でたまりませんが、今回のアジア地域大会は素晴らしい物になると確信しております。なかなか、他のエリアでは経験出来ない催し物や、京都ならではの『おもてなし』を是非、アジアエリア、日本のメンバーにも経験して頂きたいと思ひます。



HCC 委員/WEB

京都トゥーピークラブ  
伊藤 剛

真夏の京都によろしくお越しくださいました！アジア地域大会実行委員会では、今日のこの日に向けて、また、代々語り継がれるような立派な大会になるよう全力で準備にあたってまいりました。3日間という短い時間ではありますが、大いにワイズメンバー同士の交流を広げて頂き、夏の京都を満喫していただければと思います。



HCC 委員/登録

京都ウイングクラブ  
佐藤 昌利

16年ぶりの日本での開催、また、1200年の歴史ある京都にてワイズメンは集合することとなりました。個々のメンバーで「アジア地域大会」を楽しみましょう！！

そして、個々のメンバーが忘れられない「アジア地域大会」になるよう、委員会の一員として、全力でサポートし、鋭意努力します。皆様、宜しくお願い致します。



HCC 委員/広報

京都トップスクラブ  
高坂 訓

皆様京都へようこそいらっしゃいました。広報委員会では1人でもたくさんの方に京都で開催されるアジア地域大会の魅力伝えようと日々頑張っております。テーマは未来を始めよう今すぐに！

この大会準備は経験の浅い若者が集まり作り上げた大会です。皆様どうぞ京都の伝統と若者のパワーをお楽しみ下さい。



HCC 委員/AYC

京都キャピタルクラブ  
香山 章治

今回お集まりの48名のユースの方々に、「Learning To Have Peace」「平和のために学ぶ」というテーマで5日間の学びや、エクスカーション等を通して交流と自己研鑽につなげて頂けるプログラムを御用意しております。ご参加のユースの方々はこの5日間プログラムに積極的に参加して頂き、大いに実りある、そしてご自身の人生の中で記憶に残る5日間にして頂きたいと思ひます。どうぞたっぷり楽しんで下さい。



HCC 委員/プログラム

京都パレスクラブ  
安達 雅直

いよいよアジア地域大会が始まります。今回の大会プログラムは、2つの式典、2つの晩餐会、キーノートスピーチ、礼拝、分科会、エクスカーションなどから構成されています。アジア地域大会実行委員会が組織され、1年以上の長い期間に渡り、大会プログラムを作り上げてきました。3日間を通して、ワイズメンの友好を深めて頂ければと思います。



HCC 委員/翻訳・国際

京都めいぶるクラブ  
松村 康弘

京都にお越しいただき参加される皆様が、楽しんで頂けるよう我々HCC委員会メンバーが時間をかけて準備して来ました。

3日間大会プログラム、式典、IPAPNight、エクスカーション、APNightと京都の歴史と文化を十分楽しんで頂けることを願っています。



HCC 委員/エクスカーション

京都ウエストクラブ  
島田 博司

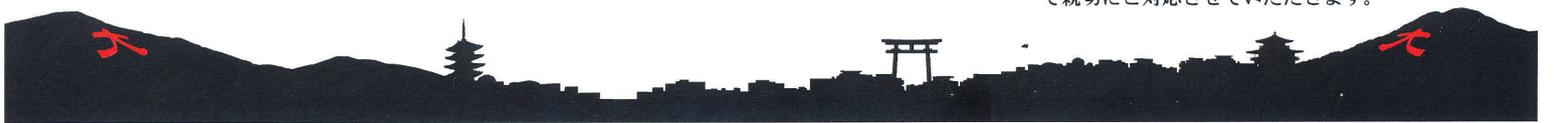
この一年でたくさん委員さんに助けられようやく具体的な当日の打合せをマーシャル委員会さん、翻訳国際委員さんと共に先日おこなうことが出来ました。さあいよいよなんだと言う気持ちと共に、当日が大変楽しみで仕方ありません。お越し下さる皆様に京都の魅力を存分に味わっていただきたいと思ひます。



HCC 委員/マーシャル

京都グローバルクラブ  
久保田 雅彦

本日から3日間に渡り開催されますアジア地域大会では60名のマーシャルが心を込めて約900名の参加者の皆様を“おもてなし”させていただきます。会場内のあらゆる場所に白い帽子、オレンジ色のシャツを着たマーシャル達がいるかと思ひます。ご質問、ご要望がございましたらご遠慮なくお近くのマーシャルにお声掛けください。私たちは笑顔で親切にご対応させていただきます。





アジア地域大会の楽しみ方

# 26<sup>th</sup> Asia Area Convention

1日目の開会式典は、アジア地域大会の開会の儀式ともいえるパナーセレモニーで幕を開け、大会のメインイベントであるアジア地域会長交代式など最も重要なイベントです。開会式典後のキーノートスピーチは、スペースシャトルエンデバーに搭乗した宇宙飛行士の毛利衛氏を迎え、「宇宙からの贈りもの」というテーマで講演を頂きます。

1日目の晩餐会は、「和」をテーマとし、豪華な舞妓さんの舞、そして琴の演奏と、日本の文化を楽しみながらアジアのワイズメン達と交流頂けます。

続いて、2日目午前中には、礼拝、AEO'sレポートに続いて分科会が行われます。分科会では、「YMCA との協働」「ユース支援」「アジア地域のエクステンション」「CS と NDERF」の4つのテーマが設定され、フォーラムの結果は、3日目に報告される予定です。2日目午後は、京都及び日本の文化に触れて頂くためのエクスカージョンが設定されています。

2日目の晩餐会は、1日目とは変わって「洋」をテーマとするダンスがメインの晩餐会となります。また、ビッグバンドによる生演奏を用意しておりますので、ダンスとともに音楽も楽しんで頂きます。両日とも晩餐会後は、フェロウシップアワーを準備しておりますので、交流の場として活用して頂きたいと思っております。

3日目は、礼拝、各レポート、IBC 締結式、閉会式典が行われます。IBC 締結式では複数のクラブが締結予定です。そして、閉会式典となりますが、1日目の式典同様、アジア地域大会を締めくくる厳粛な儀式となっております。

(安達雅直/京都パレスクラブ)



## アジアエリアユース代表挨拶



沖 麻実

(1990年4月3日生まれ)

2013年広島女学院大学 英米言語学科 卒業。

学生時代より広島を拠点にさまざまなボランティア活動をはじめ。

2013年 学校法人 広島 YMCA 学園 就職。同年の7月、フィリピン(マニラ)で開催された、アジアユースコンボケーションに YMCA スタッフとして初参加。そこで2013年から2015年の任期でアジア地域ユース代表に選ばれる。

2015年アジアエリアユースコンボケーション (AYC) の企画担当をしております、アジアエリアユース代表 (AYR / 2013年-2015年) の沖 麻実と申します。ワイズメンズクラブの皆様には、日頃よりワイズまた YMCA ユース活動にご理解とご支援をいただき感謝しております。約1年前から、京都キャピタルクラブ AYC 実行委員長の香山章治様をはじめとした実行委員会の皆様、そして AYC のユース委員会の仲間たちと共に、京都 AYC の企画に取り組んできました。私自身、この企画に特別な想い入れを持って臨んできました。熱いパッションを持った海外のユースたちと一緒に、ユースコンボケーションを企画してみたいという AYR 選挙の際に語った個人の夢、そしてユースコンボケーションを通じて出会った素晴らしい世界のリーダーたちとの繋がり、また、彼らの応援を支えに、より多くのユースたちに自分の可能性の幅や視野を広げて欲しいといった強い気持ちがあります。

今回の AYC 京都のテーマは、「Learning To Have Peace」(平和のために学ぶ) です。ただ学ぶだけでなく、平和に対する意見交換を行いながら、私たちには何ができるのか -What Can We Do?- を参加ユースで共に考え、実行に移すためのアクションプランを作成します。AYC 参加ユースの皆様には、ユースコンボケーションの魅力の一つである世界のユースとの絆を築いていながら、新たな自己の発見に繋がる AYC になることを願っています。

AYR として、約2年間に渡る任期も終わりに近づいて参りました。今後は、新しい AYR を支えていながら、アジアエリアユース活動の発展に貢献していきたいと思っております。とても大きな挑戦でしたが、貴重な機会を頂けたことに心より感謝しております。ありがとうございました。



# 26th Asia Area Convention



2015  
8/1  
No.02

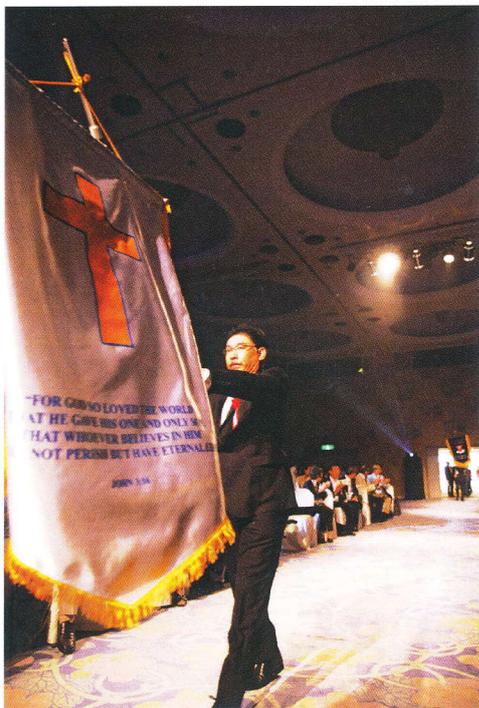
BULLETIN / P-1

アジア地域大会テーマ：“Start Future Now!”～未来を始めよう、今すぐに～ アジア地域会長 岡野 泰和

## 「盛夏の京都で熱く開会」

晴天に恵まれ、蝉の鳴き声が響き渡るウェスティン都ホテルで第26回アジア地域大会がいよいよ始まりました。

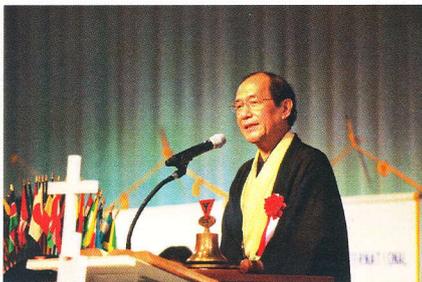
玄関に入った右手には京都の四季をあしらった幅9mの巨大なウェルカムボードがゲストの皆様をお出迎えし、この大会の記念撮影場所としても人気となりました。竹林をイメージしたコロネードを通り抜けると祇園祭りのお囃子が聞こえて来る演出も手伝ってホテル全体が京都らしい雰囲気になりました。



開会式では、盆地特有の蒸し暑さを払うかのように田中博之東日本区直前理事が清々しく司会を進行されました。

オープニング映像に続いてクリスチャンバナー・アジア地域フラッグ・聖書・ギャベル・キャンドル・各地区フラッグが入場し、岡野泰和アジア会長が声高らかに開会宣言をされました。角川大作京都市長、山田公平アジア太平洋 YMCA 同盟総主事、アイザック直前国際会長といったそうそうたる方々にも祝辞をいただき、滞りなく無事に開会の運びとなりました。

(家喜博矢／京都パレス)



## ■国際会長、国際会計、アジア会長および 執行役員就任式レポート

アメージンググレースの流れる中、直前国際会長のアイザック氏から新国際会長のウィッチャン氏に、直前国際会計の西村氏から新国際会計のフィリップ氏に、直前アジア会長の岡野氏から新アジア会長のエドワード氏にバッチが伝達されました。そして一年間の功績を讃え藤井氏から直前国際会長のアイザック氏にギャベルが進呈されました。登壇者全員が手をつなぎ、つないだ手を上に掲げると会場から温かい拍手が送られました。新たに会長に就任されたウィッチャン氏の挨拶では始めに「こんにちわ」「どうもありがとう」「ちょっとまって」が話せる日本語だと紹介があり会場が和みました。主題「Mission with Faith」が発表され、実現の為に献身と勇気を持って挑戦すると決意表明されました。次に新たにアジア会長に就任されたエドワード氏は、各国の「こんにちわ」で挨拶されました。隣の席の方と握手を促されたワイズメンはみんな仲間だと再確認しました。藤井寛敏元国際会長の素晴らしい司会により就任式は厳粛に滞り無く終わる事ができました。  
(幡山章浩/京都トップス)



## ■基調講演レポート 毛利 衛氏「宇宙からの贈り物」



今回の基調講演は1992年(平成4年)9月12日から9月20日までスペースシャトルエンデバーにパイロードスペシャリスト(搭乗科学技術者)として搭乗し、秋山豊寛に次ぐ二人目の日本人宇宙飛行士となられ、また、日本国籍保有者として初めてスペースシャトル計画に加わった宇宙飛行士で帰還直後、テレビカメラの前で「宇宙からは国境線は見えなかった」とコメントされた毛利衛さんです。講演のテーマは「宇宙からの贈り物」。

始まりは毛利さんの映像からスタートし、とてもワクワクしました。そして毛利さんがステージに登壇されるとスタンディングオベーションが送られました。様々な宇宙での実験や宇宙での暮らしなどの映像から始まり、中でも国際宇宙ステーションで使われているソーラーパネルは50年も前から使われていて、現在でも使われています。宇宙では地球に役立つ先進的な技術開発がされているそうです。実験の映像での毛利さんの本当に楽しそうな笑顔がとても印象的でした。

毛利さんは今回の講演で「つながり」ということを何回も言われていました。今、私たち人類が存在してるのは長い歴史の中で1万1千年前にたまたま気候が安定して生命が進化して現在があるそうです。私たちは地球に依存して生きてるにも関わらず、その環境を自分たちで壊しています。その一つが温暖化現象であり、このまま平均気温が上がり続ければ人類は存続できなくなるそうです。温暖化現象を防ぐために世界各国の方が知恵を出し合い宇宙での研究や様々な研究をされています。

今回のアジア大会のテーマは「未来を始めよう、今すぐに」です。まさしく今すぐに私たちの子供や孫、人類がこれからも存続していく為にも世界中の皆がつながって協力して未来の事を考えていかなければいけないと感じました。  
(中野記美夫/京都トップス)

## ■IPAP ナイトレポート

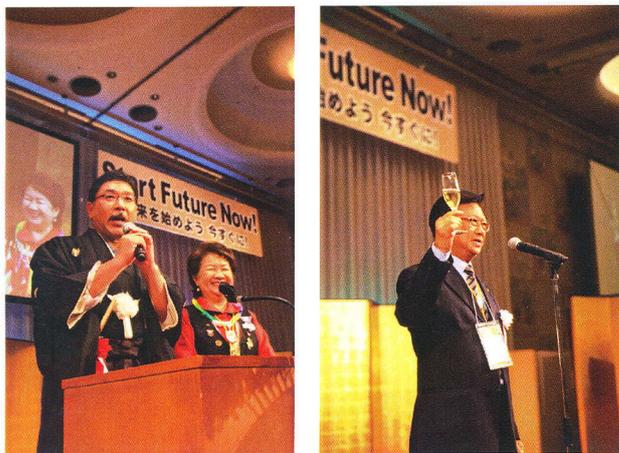
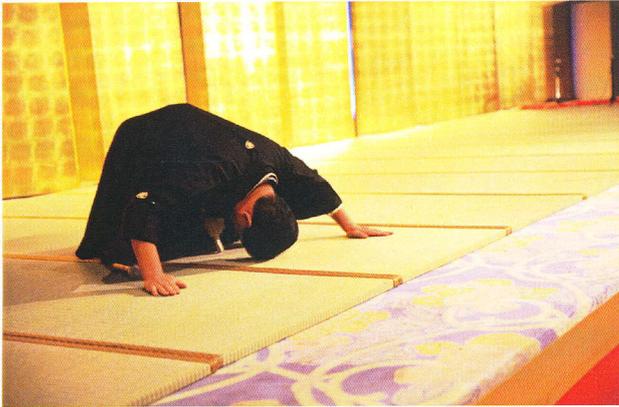
アジア各国から約 900 名の方が集まり初日の IPAP ナイトが盛大に開催されました。司会は京都パレスワイズメンズクラブの千賀氏のもと進行され Kwang-mun Sung 韓国エリア会長の挨拶で始まりました。

続いて岡野アジア地域直前会長の日本語や英語を交えて素晴らしいスピーチで会場は盛り上がりました。特に最大限の感謝の気持ちを表現された土下座は圧巻でした。

続いて 17 世紀からその伝統芸を脈々と継承してきた京都の舞子さん、芸子さんのまたとない京都五花街そろっての出演で踊りが始まり海外から来られ方はすごく興味深く楽しんで頂いている様子でした。五花街とは、祇園の甲部・乙部、先斗町、上七軒、宮川町のことを言います。踊りは、一つ目に「寿三社」、二つ目に「祇園小唄」を踊って頂きました。それぞれ華やかで特性のある振り付けを披露して頂きました。

京都 YMCA 総主事神崎清一氏による食前の感謝につづきエドワードアジア地域会長が乾杯の挨拶をされ食事が始まりました。そして、再び舞妓さん、芸子さんが登場し各テーブルを回り歓談に花を添えてくれました。各テーブルで舞妓さんと写真を撮影され、舞妓さんとも談笑され京都らしい雰囲気味わって頂きました。日本の伝統的な古典邦楽、琴や尺八の演奏がおこなわれる中、和食に舌鼓を打ちました。演奏者は平林龍典様、深井幽山様、中島龍和様で中島様はワイズメネットです。会場中に琴や尺八の音色が響き渡りとても素晴らしい演奏でした。しばらく、お酒を楽しみながらアジア中の方と楽しく歓談するひとときが出来ました。

最後に RDE Dr.Patcharawan Srisilapanan 様による閉会のお祈りが捧げられ IPAP ナイトは締めくくられました。(幡山章浩・中野記美夫/京都トップス)



■大会 1日目 (7/31) オフショット



アジア地域大会テーマ：“Start Future Now!”～未来を始めよう、今すぐに～ アジア地域会長 岡野 泰和

## ■分科会レポート

### A YMCAとの協働

YMCAとの協働について、国際会長のウィッチャン氏、アジア・太平洋同盟総主事の山田公平氏、モンゴルYMCA総主事のジェイ氏、ハワイ・ヌウアヌクラブからお越しのリー氏の四人の方々から話をいただきました。会場はとても沢山の方々が満席近くになりました。



ワイズメンズクラブはYMCAを支援するクラブですが、YMCAがワイズメンズクラブの事をなかなか理解してくれないことを言っておられました。しかしYMCAをワイズメンズクラブが支援していくのではなく、共に行動する事が大事です。両者のコミュニケーションを深め、存在を認め合う事がYMCAとワイズメンズクラブの協働に繋がっていくと言っておられました。

お話の後には、質問タイムがありカナダ地域会長からの話もあり、ボランティア中心からビジネスが主体が変わってしまっていて、「今は本当に苦労している」と言っておられました。たくさんの方の意見を拝聴することができ大変有意義な分科会が終了しました。

(今西宏樹／京都トップス)

### B ユース支援



会場いっぱいの参加者を得た、関心の高いフォーラムとなりました。西日本区からは河合久美子 Yサ・ユース事業主任（京都ウエスト）がパネラーとして参加。西日本区におけるユース支援の状況について報告がありました。IPE（国際ユース事業主任）からは新しい提唱、Global Youth Leadership Development (GYSD) があり、2016年1月からスタートさせるそうです。国際的に重要な課題であるユース支援。今後が期待されます。

(正野忠之／大阪泉北)

### C アジア地域のエクステンション



デビッド・ルア David Lua 各国から約60名の参加者が集まり、新クラブ設立に大変関心が示されました。

「VISION 2022」が発表され、現在の1,964クラブ29,650名を2022年に3,000クラブ50,000名にする目標を達成するには時間、人材、献身的努力の三つの要素が必要で、議論する事だけでは達成できないと発表されていました。

また台湾区のリン氏は、メンバーの増強にも触れられ、まずはワイズメンになる前にYMCAについて理解してもらうことが大切と述べられていました。メンバー増強する方法の具体例として、地域社会のニーズを見つけて、そこをサポートする誰かを探し当て、そのサポートする誰かにワイズメンズクラブについて理解してもらいメンバーになってもらう方法を示されました。

(幡山章浩／京都トップス)

### D CS と NDERF



この分科会では東日本大震災の復旧から復興へ4年4ヶ月にのぼる援助、支援についての話がありました。2011年3月11日岩手県盛岡市沖において最大震度7の地震が起こり人的被害は21,797名の尊い命が亡くられました。

YMCAでは盛岡、石巻、仙台YMCA ボランティアセンターの拠点にYMCA 妙高の支援活動からスタートし5万人以上のボランティアが集まりました。YMCA以外のボランティアを合わせると16万5千人以上の支援活動者が集まりました。ワイズメンズクラブでもペンタゴンDBCクラブによる幼稚園児奨学金支援、京都グローバルクラブ20周年記念アクトによる支援など、その他多数の協力により復興は進んでいますがまだまだ支援が必要な状況です。

海外に目を向けると、ロールバックマラリア撲滅を支援しています。毎年3億～5億人が感染し毎日3千人の死者が出ていて、そのほとんどが5歳以下の子供です。YMCAは撲滅の共同団体として取り組んでいます。

中国でのワイズメンズクラブの活動は宗教的な活動により、他国と交流することは認められていません。ワイズメンズクラブはそれに対し変えていきたいと考えています。中国政府の方針もあり新しいクラブを作る事は困難ですが、国際保護に対してYMCAを通して働きかけています。

(郷戸正光／四日市)

## ■ エクスカーションレポート

### 1 日本の夏祭り「縁日」と京菓子作りとお茶体験

太鼓と獅子舞による盛大なオープニングで始まりました！来場の方々は太鼓の音とダイナミックな獅子の舞に拍手喝采！

遊技ブースでは、射的、スマートボール、ヨーヨー釣りなど昔懐かしゲームを多くのコメント達が物珍しく楽しんでおられました。

比叡の間では海外のワイズメンが楽しんでいただけよう、琴の生演奏の中、和菓子作りとお茶の体験をご用意。浴衣に身を包んだメンやメネット、コメントで予想以上の大盛況となりました。最後に盆踊りも体験していただき、大変日本の風情を体験して頂けた催しでした。  
(吉岡幸次／京都パレス)



### 2 世界遺産・宇治平等院鳳凰堂と宇治茶体験の旅

エクスカーション！宇治平等院！茶室 対鳳庵！宇治上神社！約90名が2台のバスで訪れました！茹だるような暑さとは正に今この時です！皆さん口にする言葉は『暑い！』リニューアルされた世界遺産平等院！光源氏の別荘として作られました！鳳凰堂が撮影できなかったのは残念ですが皆さん十分に楽しんでおられる様です！続きまして隣接するお茶室対鳳庵にて打ち水と名付けられたお菓子とお抹茶のお点前！こちらはクーラーがほど良く聞き快適で癒されるおもてなしを頂き、台湾、カナダ、中米、タイ、ホンコンのワイズメンはきっと日本の文化を感じて頂けた事と思います！最後は宇治上神社！宇治川を挟んで平等院の対岸に有り平等院の鎮守として崇拝されています！

日本の京都文化をを改めて感じさせて頂いたエクスカーションでした！  
(船木順司／京都トップス)



### 3 世界遺産・嵐山天龍寺とトロッコ列車の旅

“わーっ 暑〜い！”の言葉で始まりましたエクスカーション…バスに揺られ嵐山天龍寺に到着、しかし外は茹だる様な暑さ。皆さん口々に降りたくないなあ〜なんて言うお声も聞かれましたが、気を取り直して天龍寺にGO!!

さすが、世界遺産天龍寺の庭園に一同「素敵！綺麗！」。しばし本堂で絶景を眺め流れる風で涼を取っていました。

天龍寺から竹林を抜け、トロッコ列車乗り場へ…皆さん、もう汗だく、汗だく！駅売店のカキ氷に長蛇の列が(^)はあ〜っ！生きかえった！生きかえった！最後にトロッコ列車のプチ旅。ギンギンと列車が走り出すと心地よい風が車内を流れ、山々の緑、保津川くだりの舟に手を振り振り。都会の雑踏を忘れさせるプチ旅をワイズの皆様ご満足いただけたのではないのでしょうか？  
(河原祥博／京都トップス)



#### 4 世界遺産・比叡山延暦寺と座禅体験の旅

ホテルを出発して約1時間、比叡山延暦寺の西塔(さいとう)に到着しました。釈迦堂に入り、坐禅体験です。坐禅とは、自分と向き合うための修行であり、身(姿勢)息(呼吸)心(精神)を整えることが大切です。

禅杖の受け方の説明を聞いて、いよいよ坐禅体験がスタートしました。一切動かず、一切音を立てず、ただ自分の呼吸にのみ集中します。ひぐらしの音が急に聞こえだし、ときどき吹く風がとても心地よく感じられました。約20分間でしたが、参加した方それぞれが普段気付かない自分の内面に気付かれたことと思います。

その後、東塔(とうとう)に移動し、国宝や重要文化財のお堂を自由散策した後、琵琶湖をバックに集合写真を撮ってホテルに帰りました。

(寺内陽子/京都トップス)



#### 5 日本の伝統芸能「能」観劇

まず最初に能楽師の河村晴久氏から能について、本日の演舞の清経についての説明が日本語と英語で行われました。また能の技術なども面白おかしくお話され演舞を見る前からとてもワクワクしてきました。そして演目は猛暑の中、屋外の舞台で行われました。静まり返った舞台に蝉の音が響きわたる中、清経の妻が登場します。それから清経も登場します。細かい事はよく分かりませんが、

清経の喪失感と絶望感に苛まれた心情を表した踊りが、圧巻というか、とても惹きつけられる舞でした。そして念仏によって救われた清経の後ろ姿がなんとも感慨深いところがありました。参加の方々は暑さを忘れ見入っていました。

(今西宏樹/京都トップス)



#### 6 京都 酒どころ伏見で利き酒と龍馬ゆかりの船宿「寺田屋」への旅

全エクスカージョン中、一番最初に“Sold out”となったこのコースはバス2台でまずは寺田屋へ。幕末維新史を語る上で必須とされる「寺田屋事件」と「龍馬襲撃事件」の説明を聞き、“龍馬の部屋の弾痕”や“裸のお龍さん”で有名なお風呂などを皆思い思いの写真を撮影。

次に京都の暑さを存分に体感しながら徒歩で月桂冠大倉記念館へ向かいます。江戸時代の酒造りの工程や用具の説明を聞き、当時の職人達の苦労が偲ばれます。見学も終わりいよいよ本コースのメインイベント利き酒です。お酒好きの参加者達には、やや納得いかない領であったでしょうか？

予定より早く終了したため西本願寺、東本願寺、東寺を車中から眺めるというスペシャルエクスカージョンも追加して頂きました。車中では軽妙なトークでガイド下さいました洛中クラブの山中ワイズをはじめ、スタッフの皆様に感謝申し上げます。

(相磯優子/沼津)



#### 7 京都 岡崎ぶらり自由散策

ウェスティン都ホテルから徒歩10分圏内には、北に平安神宮、東に南禅寺、南東に知恩院があります。平安神宮の白い砂が敷き詰められた敷地の向こうにドッシリと佇む漆塗りの殿を見るとかつて京が日本の都であったことを感じさせてくれます。南禅寺の大方丈と小方丈は国宝に指定され、勅使門、三門のほか、内部の襖絵の多くは重要文化財に指定されています。

世界最大スケールの三門で有名な知恩院には素敵な場所がたくさんあります。広大な境内を上へ上がっていくと御影堂、鐘楼など見どころもいっぱいですが上に行けば行くほど静かで、山からの風が心地よかったです。

(幡山章浩/京都トップス)



## ■ AP ナイトレポート



アジア大会 2日目の晩餐会 AP Night が鹿児島ワイズメンズクラブの中堀清哲氏の司会で始まりました。まず初めに岡野アジア直前会長より国際表彰の発表、次にエドワードアジア地域会長より歓迎の挨拶が行われました。そして神崎清一京都市 YMCA 総主事から食前感謝が行われました。その後再びエドワード氏が戻ってこられ、改めてユースの紹介をされて、続いて“Let party begin”のご発声で今宵の宴がスタートしました。

続いて乾杯のご発声はシャオ次期アジア地域会長が壇上に上がり行いました。そして生バンドによる演奏が始まります。しばらく歓談が続いた後、ユースメンバーがダンスフロアに集まり三代目 J soul brothers の‘流星’の流れる中、ランニングマンでダンスフロアが盛り上がります。そして沖 麻実 AYC 代表の呼びかけにより、森田 HCCC はじめ会場全員が‘YMCA’のダンスで大変盛り上がりました。

続いてアジア文化ナイトが行われました。まず東日本区から始まり南東アジア区、台湾区、西日本区と続きました。皆さんとても楽しいパフォーマンスで会場は大いに盛り上がりました。次にアジア地域会長主催の舞踏会が始まりました。エドワードアジア地域会長ご夫妻のオープニングダンス、カラオケから始まります。それから岡野直前アジア地域会長とコメットのダンスです。引き続いてフリーのダンスタイムで会場の皆さんが自由に踊り大いに盛り上がりました。楽しい時間でしたが終わりに近づき中堀氏の「よかばんな」の掛け声で会場がさらに一体になりました。それから閉会のお祈りを ASD David Lua 氏より行われ楽しい AP Night が閉会となりました。

(幡山章浩・今西宏樹／京都トップス)

## 地区別登録者数

・ナイジェリア3・カナディアン/カリビア5・スイス2・ルーマニア3・ラトビア1・ウルグアイ1・インド9・韓国22・オーストラリア2  
 ・U.S.A3・タイ3・シンガポール6・香港20・モンゴル2・台湾108・東日本159・西日本562

合計 911名

今大会のブリテンは、当日のリアリティを伝えるため、マーシャル委員会ははじめあらゆる皆様にお力添え、ご協力いただきました。特に田中博之東日本区直前理事、利根川恵子東日本区次期理事には多大なるご尽力をいただき、完成することができました。広報委員一同深く感謝いたします。

HCC 広報委員会：委員長 高坂 訓（京都トップスクラブ） 委員 家喜博矢／千賀 修／吉岡幸次（京都パレスクラブ） 北山正隆／内藤まさき（京都めいぶるクラブ）  
 伊藤 剛（京都トゥービークラブ） 石田博紀／今西宏樹／中野記美夫／幡山章浩（京都トップスクラブ）



# 26th Asia Area Convention



## Asia Area Youth Convocation 2015 BULLETIN / P-1

### ■AYC レポート

7月29日、2015年アジア地域ユースコンボケーションが5日間の日程で開幕し、台湾・中国・フィリピン・モンゴル・ナイジェリア・そして日本から合計48名のユース達が会場のある京北に集いました。今回の大会テーマは” Learning To Have Peace” 平和な世界を築く為、私たちには何ができる？



となっており、戦争・環境・異文化理解をキーワードに講演やディスカッション、体験型プログラムが用意され、それらを通してアクションプランを作成するのが目的です。また、アジア地域ユース間の絆を深めながら、参加者一人ひとりがチェンジメーカーになれるという意識を持ってもらいたいという目的もあります。

(人見晃弘／京都パレス)

### 7/29 (1日目) あうる京北 (京都府立ゼミナールハウス)



あうる京北に到着



ワイズソング斉唱



バーベキュー

### 7/30 (2日目) あうる京北 (京都府立ゼミナールハウス)



朝の礼拝



アクションプラン作成



エクスカーション美山かやぶきの里



エクスカーション美山かやぶきの里



エクスカーション鮎つかみ



エクスカーション鮎つかみ

7/31 (3日目) あうる京北 (京都府立ゼミナールハウス)



講演の様子



スティーブン・ディーパー氏講演の様子



アクションプラン中間発表



各国文化発表



各国文化発表



キャンプファイヤー

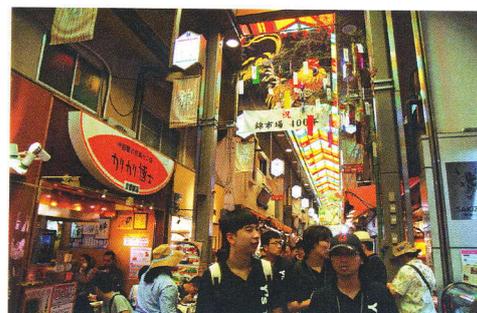
8/1 (4日目) 京都平安ホテル



京都観光 金閣寺に到着



京都観光 金閣寺



京都観光 錦市場



昼食会場にて



昼食風景



アクションプラン発表

## 2015 アジア地域ユースコンボケーション IN 京都を終えて

7月29日の開会式より5日間のAYCプログラム全てを無事終わることができました。平和についての講義やアクションプラン、あゆ漁りやキャンプファイヤー。ユースたちは本気で全てのプログラムに取り組んでくれたかと思っています。この5日間の体験をそれぞれのこれからの人生に大いに役立てていただきたいと思いますし、私自身も多くの学びをユースの方々よりさせていただきました。

最後にAYCに関わっていただいた全ての関係者の方に心より厚く感謝申し上げます。本当に有難うございました。  
(AYC委員長 香山章治/京都キャピタル)